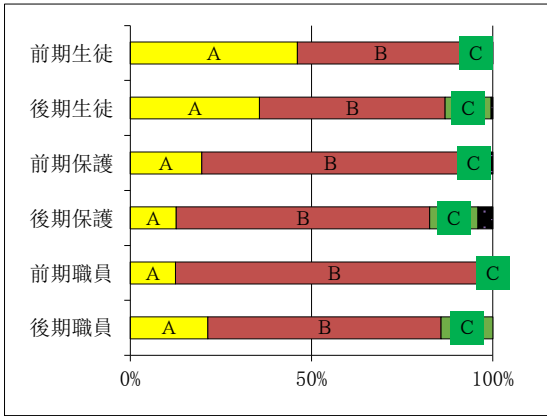


1 学校の授業は分かりやすい

※数字は%でAが最もよい評価 ☆評価は4点満点です。

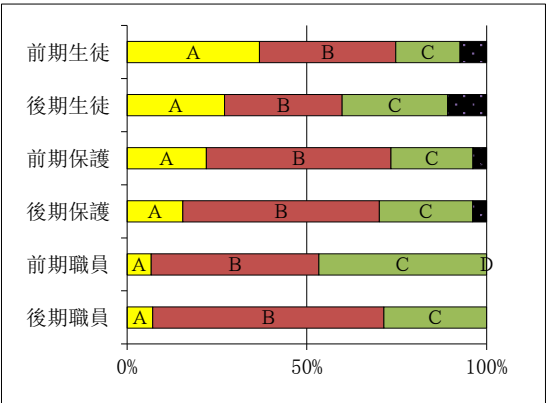


生徒	A	B	C	D	評価
1年前期	51	45	4	0	3.4
1年後期	43	52	5	0	3.4
2年前期	44	48	6	2	3.3
2年後期	23	62	15	0	3.1
3年前期	43	45	9	3	3.3
3年後期	33	28	14	1	3.2

保護者	A	B	C	D	評価
1年前期	28	61	9	2	3.2
1年後期	18	63	8	2	3.1
2年前期	21	75	4	0	3.2
2年後期	13	77	11	0	3.0
3年前期	10	76	12	2	3.0
3年後期	7	63	20	10	3.1

UDL活用の◎課題と▶まともは活用されている。タイマーもよく活用されている。数学に関しては、ITの効果からか、「やらない」生徒はほとんどいない。多くの生徒が理解に努めている。

2 家庭学習を1日1時間以上している

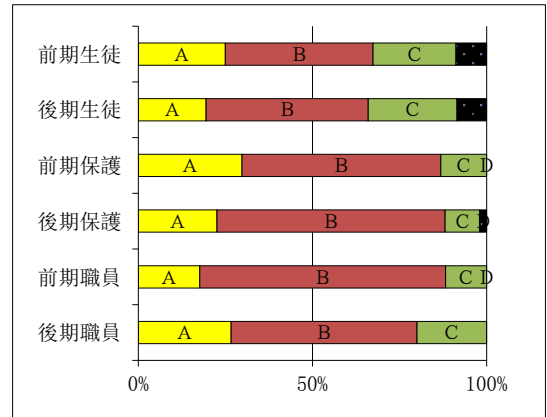


生徒	A	B	C	D	評価
1年前期	53	32	13	3	3.3
1年後期	31	35	32	3	2.9
2年前期	17	48	20	14	2.7
2年後期	5	29	42	25	2.1
3年前期	41	34	20	5	3.1
3年後期	46	34	14	5	3.2

保護者	A	B	C	D	評価
1年前期	14	47	37	2	2.7
1年後期	13	41	39	7	2.6
2年前期	25	57	15	4	3.0
2年後期	10	63	22	5	2.8
3年前期	28	50	16	6	2.9
3年後期	23	60	17	0	3.0

学習規律強調週間や家庭学習強調週間でクラス集計して公表するのはいい刺激になっている。時間を提示するだけでなく、実施内容についてももう工夫あるとよい。

3 自分には良いところがあると思う

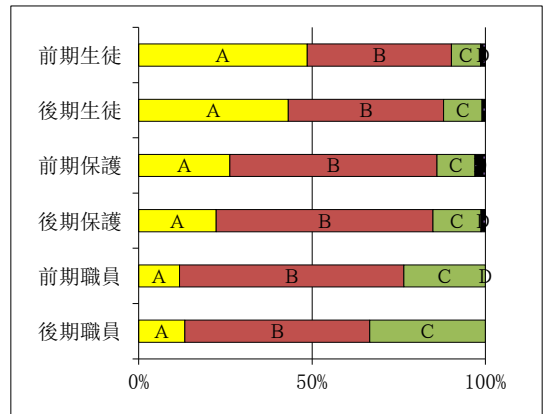


生徒	A	B	C	D	評価
1年前期	32	37	21	11	2.9
1年後期	35	36	23	7	3.0
2年前期	31	39	22	8	2.9
2年後期	8	60	22	10	2.7
3年前期	12	51	28	8	2.7
3年後期	16	43	32	9	2.7

保護者	A	B	C	D	評価
1年前期	27	51	8	0	3.1
1年後期	20	57	4	2	3.1
2年前期	33	54	13	0	3.2
2年後期	28	59	14	0	3.1
3年前期	25	59	16	0	3.1
3年後期	17	70	10	3	3.2

値が低調で、自己肯定感がなかなか高まっていけないように見られるが、道徳・学活の時間で共通課題での授業を取り入れ、足並み揃えてアップを図っている。アンケートの文言が、各人基準の設定にばらつきがあり、いわゆるいい子ほど厳しく自分を見る傾向にあるようだ。文言を再考する必要がある。

4 自分の学級はいじめがなく居心地のよい雰囲気である

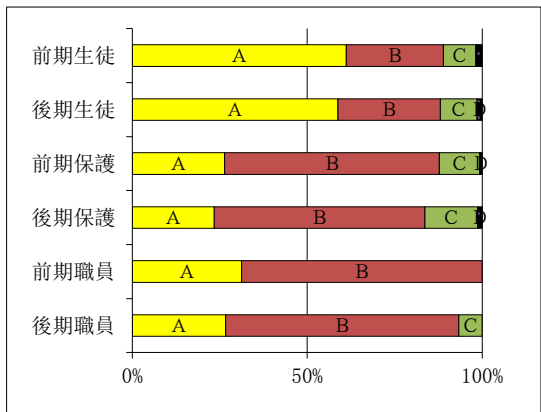


生徒	A	B	C	D	評価
1年前期	65	27	7	1	3.5
1年後期	63	31	5	1	3.5
2年前期	45	47	6	2	3.4
2年後期	26	57	15	2	3.1
3年前期	35	51	12	1	3.2
3年後期	41	47	13	0	3.6

保護者	A	B	C	D	評価
1年前期	33	47	16	5	3.1
1年後期	20	57	22	2	2.9
2年前期	23	70	8	0	3.2
2年後期	16	72	10	2	3.0
3年前期	24	63	10	4	3.1
3年後期	32	58	9	0	3.2

生徒指導のに関する事案(いじめに発展しそうな事案)への初期対応が迅速で、未然防止に繋がっている。道徳の時間で学年共通に取り組んだことを学年掲示板に貼りだし、いじめ根絶の意識を高められている。少なくとも学年全体で取り組んでいるという意識を持たせるためにも同じ時間帯での道徳授業が望ましい。時間割設定に優先させたい。

5 学校生活の中で運動に親しんでいる

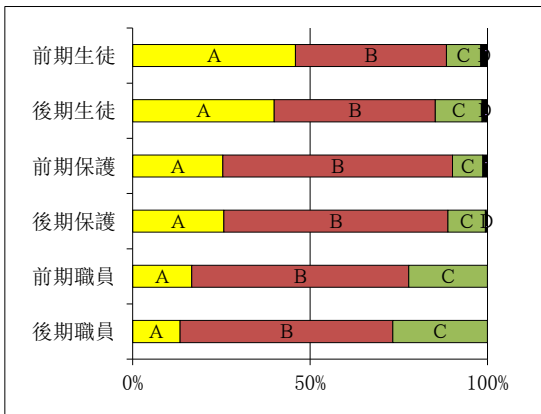


生徒	A	B	C	D	評価
1年前期	74	18	4	4	3.6
1年後期	71	20	9	0	3.6
2年前期	70	22	6	2	3.6
2年後期	57	32	8	3	3.4
3年前期	39	43	18	0	3.2
3年後期	49	36	14	1	3.3

保護者	A	B	C	D	評価
1年前期	33	50	17	0	3.2
1年後期	26	59	13	2	3.1
2年前期	29	65	4	2	3.2
2年後期	24	64	12	0	3.1
3年前期	18	69	14	0	3.0
3年後期	20	58	20	2	3.0

後期は、生徒の体力診断テストの結果を各部活動の顧問に配布しトレーニングに生かしたり、保健体育の授業で外部から講師に来てもらったりして例年とは違った切り口で興味関心を高めさせた。反面軽度ではあるが、ケガも頻発したので、ウォーミングアップ、クーリングダウン、ストレッチ、体幹トレーニングを励行し、体力アップとケガ予防を図りたい。体力テストの結果通知時期が後期に入ってからなので、アンケート項目として検討する必要がある。

6 健康三原則が身に付いている



生徒	A	B	C	D	評価
1年前期	46	45	7	3	3.3
1年後期	49	39	12	0	3.4
2年前期	58	33	8	2	3.5
2年後期	40	48	8	5	3.2
3年前期	34	50	15	1	3.2
3年後期	30	50	20	0	3.1

保護者	A	B	C	D	評価
1年前期	25	63	12	0	3.1
1年後期	22	61	17	0	3.0
2年前期	32	60	8	0	3.2
2年後期	30	61	7	2	3.2
3年前期	20	71	6	4	3.1
3年後期	25	67	7	0	3.2

後期は保健だよりや給食だよりを用いた学級指導を充実させて、健康三原則の徹底を指導した。ノーメディアデーへの取り組みも恒例となり、期間中の使用状況は概ね良好だが、期間やテスト時期が過ぎると、やはり過剰な使用量になるようだ。

7 地域からの評価

(1) 学校に対する評価

質問項目		A	B	C	D	評価
学校は、子どもたちの学習や活動の様子を学校だより等で分かりやすく伝えている	前期	44	53	2	0	3.4
	後期	64	36	0	0	3.6
保護者・地域からの問い合わせや来校者に対して、教職員は誠実な対応をしている	前期	31	62	7	0	3.2
	後期	50	47	3	0	3.5
学校は保護者・地域の願いに応える教育を行っていると思う	前期	29	62	10	0	3.2
	後期	55	39	6	0	3.5
子どもは登下校時に交通ルールを守っていると思う	前期	50	39	9	2	3.4
	後期	36	46	15	3	3.2
子どもは地域の人によく挨拶をしている	前期	37	35	28	0	3.1
	後期	38	41	18	3	3.2

(2) 地域の自己評価

質問項目		A	B	C	D	評価
地域では子どもに対して、モラルやマナーを育てるなど健全育成に努めている	前期	16	58	26	0	2.9
	後期	17	58	25	0	2.9
地域では子どもに対して、伝統や文化の継承に努めていると思う	前期	19	49	28	5	2.8
	後期	29	45	24	3	3.0
地域では、子どもの安全確保に努めていると思う	前期	30	60	9	0	3.2
	後期	33	58	6	3	3.2

8 保護者の自己評価

(1) 学習環境づくり

	A	B	C	D	評価
1年前期	22	47	29	2	2.9
1年後期	11	43	41	4	2.6
2年前期	15	55	30	0	2.8
2年後期	10	53	36	2	2.7
3年前期	14	63	24	0	2.9
3年後期	18	58	22	2	2.9

(2) 基本的なしつけ

	A	B	C	D	評価
1年前期	21	64	16	0	3.1
1年後期	9	70	20	2	2.8
2年前期	15	62	23	0	2.9
2年後期	17	64	19	0	3.0
3年前期	16	75	10	0	3.1
3年後期	18	69	13	0	3.1

(3) 基本的な生活習慣

	A	B	C	D	評価
1年前期	28	50	22	0	3.1
1年後期	9	59	33	0	2.8
2年前期	25	55	21	0	3.0
2年後期	22	47	29	2	2.9
3年前期	16	67	18	0	3.0
3年後期	15	56	29	0	2.9